

安全安心ニュース No.16

～ 令和4年7月末現在の特殊詐欺情勢（暫定値）について ～

○ 三重県内の特殊詐欺発生状況

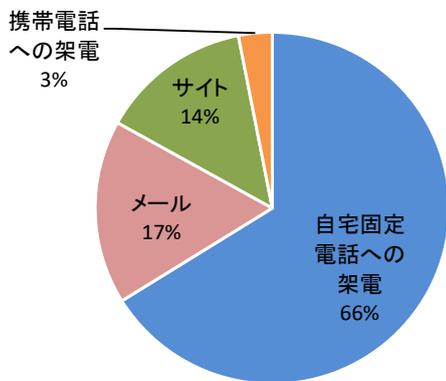
県内における特殊詐欺発生状況は、前年同期比で件数、被害額ともに増加しています。
手口別では、オレオレ詐欺、架空料金請求詐欺が増加しています。
中でも、架空料金請求詐欺は大きく増加しています。

	発生件数	被害額	前年同期比（増減）	
			発生件数	被害額
オレオレ詐欺	12件	約2,170万円	+7件	+約1,130万円
預貯金詐欺	7件	約1,260万円	-2件	+約240万円
架空料金請求詐欺	25件	約1億0,540万円	+12件	+約6,630万円
還付金詐欺	13件	約1,010万円	-3件	-約330万円
融資保証金詐欺	1件	約370万円	±0件	+約270万円
金融商品詐欺	0件	0円	±0件	±0円
ギャンブル詐欺	0件	0円	-1件	-約220万円
交際あっせん詐欺	0件	0円	±0件	±0円
その他の特殊詐欺	0件	0円	±0件	±0円
キャッシュカード詐欺盗	7件	約1,450万円	-4件	-約190万円
『特殊詐欺』合計	65件	約1億6,800万円	+9件	+約7,530万円

○ 被害状況詳細

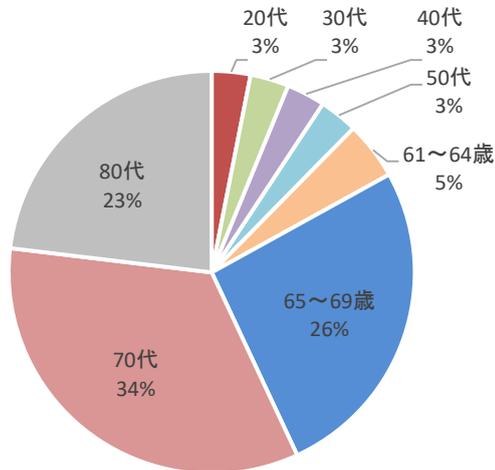
欺罔手段別

自宅固定電話への架電が約6割、メールが約2割となっています。



年代別

65歳以上が約8割を占めています。



交付形態別

振込型が最も多く、次いで現金手交型、電子マネー型の順に被害が多く発生しています。

	発生件数	振込型	現金手交型	キャッシュカード手交型	現金送付型	電子マネー型	収納代行利用型	キャッシュカード窃取型	その他
オレオレ	12		12						
預貯金	7			7					
架空料金請求	25	11	2		1	11			
還付金	13	13							
融資保証金	1	1							
キャッシュカード詐欺盗	7							7	
特殊詐欺全体	65	25	14	7	1	11	0	7	0

三重県警察本部 生活安全企画課 犯罪抑止対策係